

Panasonic

Electric Works Company

パナソニック株式会社
エレクトリックワークス社

2025

いい今日と、 いい未来を 電気設備から。

変わりゆく時代の中で、
パナソニックには変わらない願いがある。

それは、今日を生きる人たちが心身ともに健康であること。—— Well-Being
未来まで美しい自然を維持し続けること。—— Energy management

これからは、AIが太陽光の発電量と家族の使用量を予測。
家中の電気設備が連携して、電気をかしこく使い切る。
再生可能エネルギーを自家消費する住まいを新しいスタンダードにしていく。

電気自動車は、停電時の非常用バッテリーに。
何気ない日常の中に、非常時の安心を備えておく。

オフィスも、健やかな空間へ。
一人ひとりに最適な環境をつくる電気設備でストレスのない働き方をかなえていく。
工場では、生成AIを使って災害時もサプライチェーンを途切れさせない。

日常に彩りを加えるランドマーク、喜びが生まれるテーマパークやスタジアム。
そして、世界中で幸せを作っていく。

私たちは、人と地球に寄り添う技術で
「Well-Being」と「Energy management」
その両方を、電気設備で叶えていく。
それが、暮らしのインフラを支える、パナソニックのもう一つのDNA。

未来のために今日をあきらめるでもなく、
今日のために未来をあきらめるでもない。
その両方を、私たちは「電気設備」でかなえていく。





ご挨拶

エレクトリックワークス社は電気設備の分野で住宅、
オフィス、ホテル、商業施設、スポーツ施設など社会を
構成するあらゆる“くらしの空間”で事業を展開しています。

電気設備とデジタル技術を核としたソリューションにより、
安全安心で快適な空間をお届けし、その空間で誰もが健やかに、
生き活きた時間を過ごして欲しい。

社会環境やライフスタイルの変化に併せて空間を
アップデートし続け、お客様に常に最大の満足届けたい。
このような想いをもって、パートナーの皆様と共に
「人起点」でのお役立ちを果たし続けます。

事業活動を通じて、全てのお客様に
「いい今日と、いい未来を電気設備から。」を
お届けしてまいります。

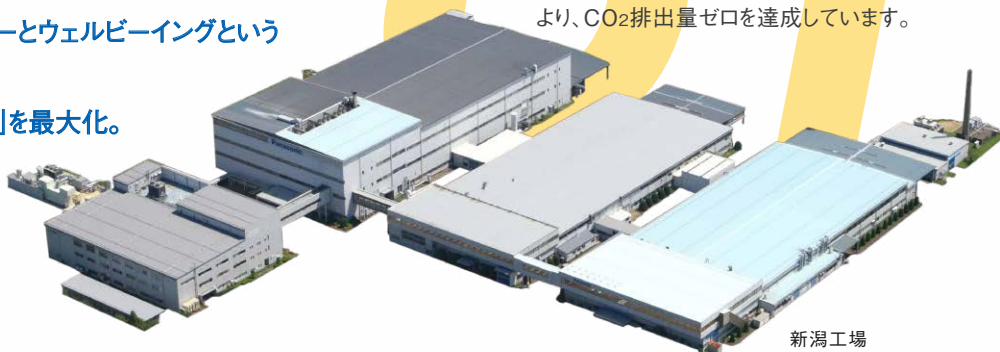
パナソニック株式会社
エレクトリックワークス社 社長

大 瀧 清



いい今日と いい未来への *Action!*

目指すのは、人と地球を健やかにしていくこと。
エレクトリックワークス社では、エネルギーとウェルビーイングという
2つの領域を設定し、
「サステナブル・バリュー(持続可能な価値)」を最大化。
将来にわたってお客様に
貢献していきます。



新潟工場
CO₂ゼロファクトリー

工場が CO₂ゼロを達成。

太陽光発電や純水素型燃料電池の活用強化、省エネ設備導入、リサイクル推進などにより、CO₂排出量ゼロを達成しています。

※当社グループが取り組むCO₂ゼロの工場とは、省エネ技術、生産性向上などの推進と再生可能エネルギーの利活用の推進などを組み合わせ、化石燃料由来CO₂の排出をオフセットするクレジットの活用によりCO₂排出を実質的にゼロにすることを指します。

Renewable Energy

RE100実現へ。

Action!

「Panasonic HX」で国内外の再エネ化。

RE100は、事業の消費電力の100%を再生可能エネルギーでまかなう国際的な取り組み。パナソニックは、純水素型燃料電池・太陽電池・蓄電池を連携制御する「Panasonic HX」で、RE100をリードしています。



カーディフ・ウェールズ(2024)



ミュンヘン・ドイツ(2025)



※「Panasonic HX」を象徴するCGイメージです。
実際に存在する施設ではありません。
この画像はイメージのため、実際のカーボンニュートラル機器の製造工場とは異なります。



草津工場 H2 KIBOU FIELD(2022)



HARUMI FLAG

Action!

環境先進都市 「HARUMI FLAG」に 次世代エネルギーを。

例えば「HARUMI FLAG」。純水素型燃料電池や太陽光発電の活用、エネルギーマネジメントを支え、「環境先進都市」に寄与しています。

Action!

LED照明で、 CO₂を減らし 数万人の感動を。

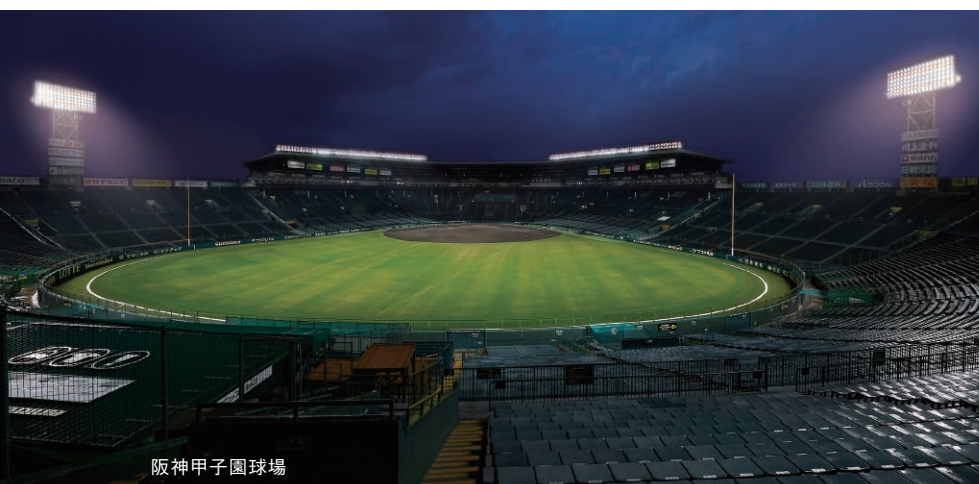
高い省エネ性と、快適なプレー環境、演出のドラマチックさをすべてかなえる。数万人の感動シーンをLEDで支えています。



エスコンフィールドHOKKAIDO



JIS (海外)



阪神甲子園球場



YOI-en グラングリーン大阪



YOI-en ムンバイ遠隔同期制御

Action!

参加型照明で、 世界の都市に ワクワクを。

クラウド技術で、エリアの照明をダイナミックに制御。お客様自身もスマホを操作して演出に参加でき、新たな光景と体験を楽しめます。



東京新R&D拠点「SHIOMER(シオメル)」

Action!

次世代技術の 検証・共創拠点 オープン。

照明・空調・音響の連携制御や、制御アルゴリズム構築など、先行技術を空間にして検証。お客様やパートナー様とディスカッションしながら形に。

Action!

お客様のオフィスを Well-being化。 認証取得も サポート。

コンサルティングから、Well認証取得、検証・改善まで。専門知識を持つスタッフが、お客様のオフィスのWell-being化を総合的にサポートします。



沖縄セルラー電話株式会社 本社ビル



Action!

建築との 調和×環境負荷軽減を 電気設備で かなえる。

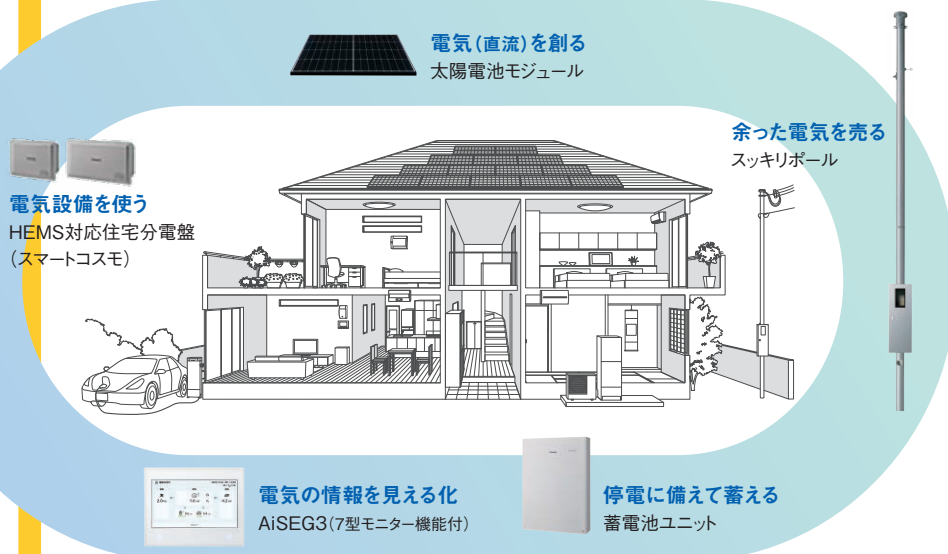
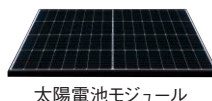
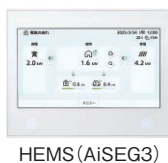
美しいだけでなく、環境貢献も視野に入れたデザイン思想をさまざまな電気設備に展開。モノづくりや流通まで一貫して取り組みます。

Archi Design

Action!

先進設備で ZEHを支える。 エネルギー自給自足へ (Net Zero Energy House)

太陽光発電や蓄電池、エネルギーマネジメント、そして省エネ機器などさまざまな設備が連携。住まいの「使用エネルギーゼロ」を支えます。



Action!

AIカメラで線路 冠水を遠隔監視。 復旧作業を効率化。

ネットワーク構築も行い設備アラートの原因を、遠隔から確認可能に。現場に出向く手間と時間を抑え、早期復旧をサポートします。



Action!

電化製品を アジアで増産。 現地の暮らし向上へ。

インドやベトナムなど、成長の著しいアジア諸国で、安全性・使い心地の高い配線器具などを増産。暮らしの向上に貢献しています。



12 Action!

蛍光灯が終了へ。 高品質なLED化で 環境貢献。

水銀を規制する国際条約の制定で、2027
年末までに蛍光灯の製造・輸出入が禁止に。
パナソニックは、人と環境にも配慮したLED
で、代替ニーズに応えます。

デコ活
くらしの中のエコろかけ

パナソニックは、LED照明の普及を通じて環境省が
推進する国民活動「デコ活」を応援します。



13 Action!

負担を軽く、 時間を短く。 現場の課題を解決。

電気工事の作業現場を徹底調査し、対策
法をご提案。施工方法の簡易化、器具の軽
量化、既設設備の流用など、さまざまな技術
と工夫でお応えしています。

パナソニックの
ハヤワザリニューアル

施工時間短縮

作業負担の軽減

工事士の多様化

LED
ER/DNシリーズ

壁掛け
熱交換システム

ライフバッテリー
e-block(イーブロック)



14 Action!

工場もWell-beingな 職場環境に革新。

無機質になりがちな製造現場を、
ぬくもりのある空間に。

Well-beingな職場環境づくりを進
め、働きがいを高めるよう尽力して
います。



津工場全体で工場見学改善

15 Action!

東京ディズニーリゾート®や プロ野球で社員イベントを。

東京ディズニーリゾート®で実施する社員イベント
や、プロ野球の冠イベント「パナソニックエコ
ナイター」など、さまざまなイベントを実施して
います。



パナソニックは、東京ディズニ
ーランド®/東京ディズニーシー®
のオフィシャルスポンサーです。

©Disney



エコナイター

16 Action!

アメフトチーム日本一! 大活躍のCIスポーツ。

インパルスが9年ぶりに日本一。
バレーボールのbluebellsがV9
チャンピリーグ10連覇。さらに剣
道部なども目覚ましい活躍を遂げ、
社員の心をつないでいます。



パナソニックインパルス9年ぶり日本一



ライティング 事業部

Lighting Business Division

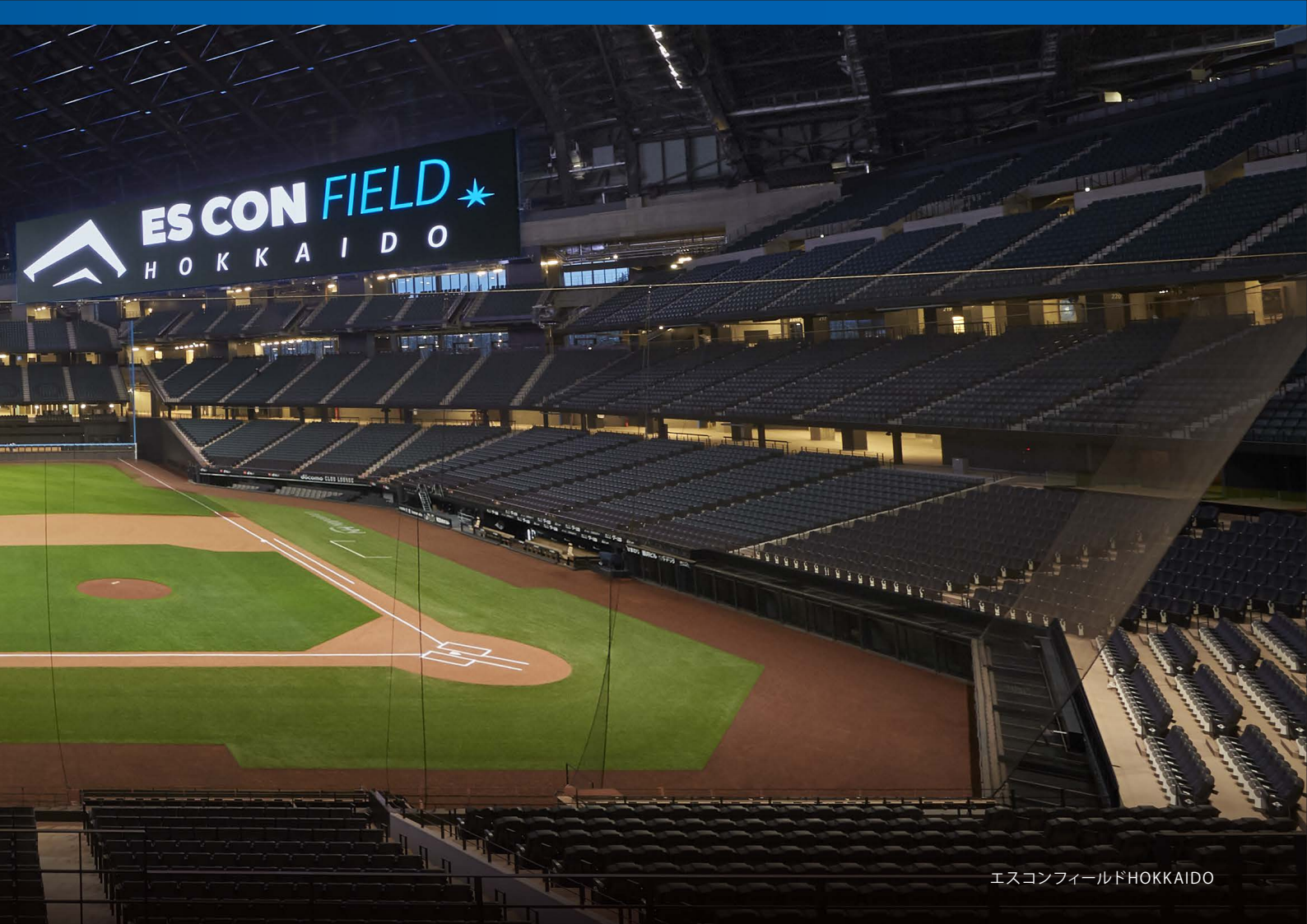
Lighting Business

ライティング事業

住宅、オフィス、施設など多様化するお客様のニーズにお応えし照明の力で心の豊かさとエコの両立を実現。省エネ、長寿命、耐久性、デザイン性などあかりの性能をさらに追求し、人に寄り添いながら、より快適で安心できる、豊かな暮らしをお届けします。

一体型LEDベースライト
[iDシリーズ]

LED交換型
コンパクトランプ対応照明器具



エスコンフィールドHOKKAIDO



住宅用照明(夜)



オフィス用照明



オフィス・店舗用照明(自然光との調和)



屋外用照明

電材& くらしエネルギー 事業部

Electrical Construction
Materials & Living Energy
Business Division



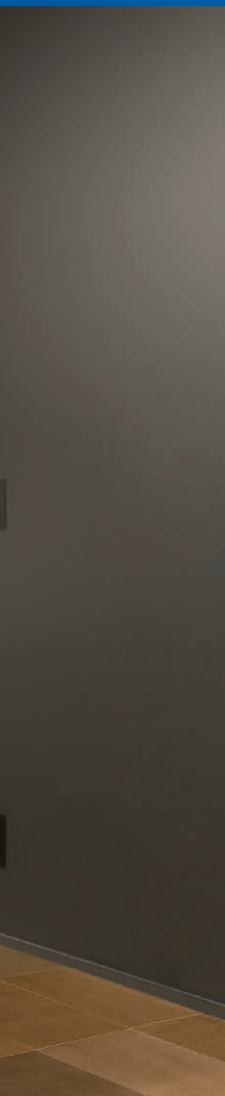
Electrical Construction Materials Business

電設資材事業

私たちは創業時から人々のくらしに寄り添い、安心・安全なくらしを支えて参りました。これから、配線器具・分電盤・電線管・マンションインターホン・ホームシステム等多岐にわたる配電・情報インフラを通じて、安心・安全に加え、IoTや機器制御を活用した快適で持続可能なくらしに貢献します。



配線器具
アドバンスシリーズ
リンクプラス
※画面はイメージです。



配線器具 SO-STYLEシリーズ(ソー・スタイルシリーズ)



Home IoT AiSEG3 (アイセグスリー)



住宅分電盤 FLEXID (フレキシード)



マンションインターホン AirEZ (エアーズ)



DC電源用配線ダクト DCライン



電動工具 EXENA (エグゼナ)+圧着アタッチメント

電材& くらしエネルギー 事業部

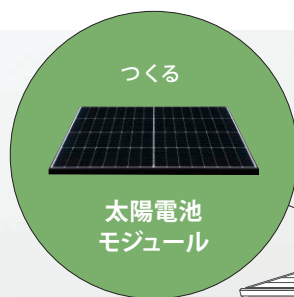
Electrical Construction
Materials & Living Energy
Business Division



Sustainable Energy Business

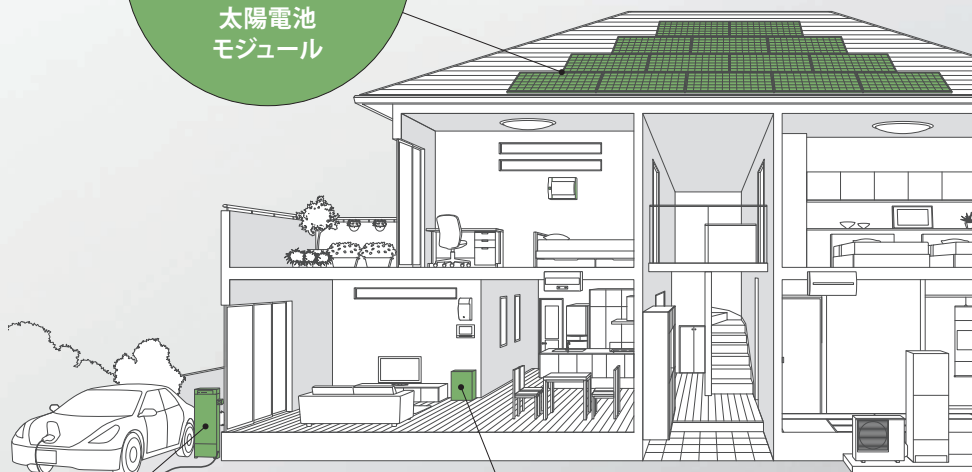
環境エネルギー事業

ガス、水素、電気に関するエネルギー商材のベストミックスと効率的な運用により、「脱炭素社会の実現」と「快適な暮らし」を両立し、持続可能な社会に貢献します。



V2H 蓄電システム

eneplat





Panasonic HX Kusatsu



家庭用燃料電池 エネファーム



純水素型燃料電池



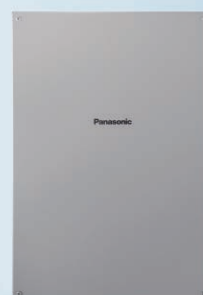
超音波計測ユニット



自動検針用無線機器



超音波式水素流量濃度計



パワーコンディショナ

ソリューション エンジニアリング 本部

Solution Engineering Division

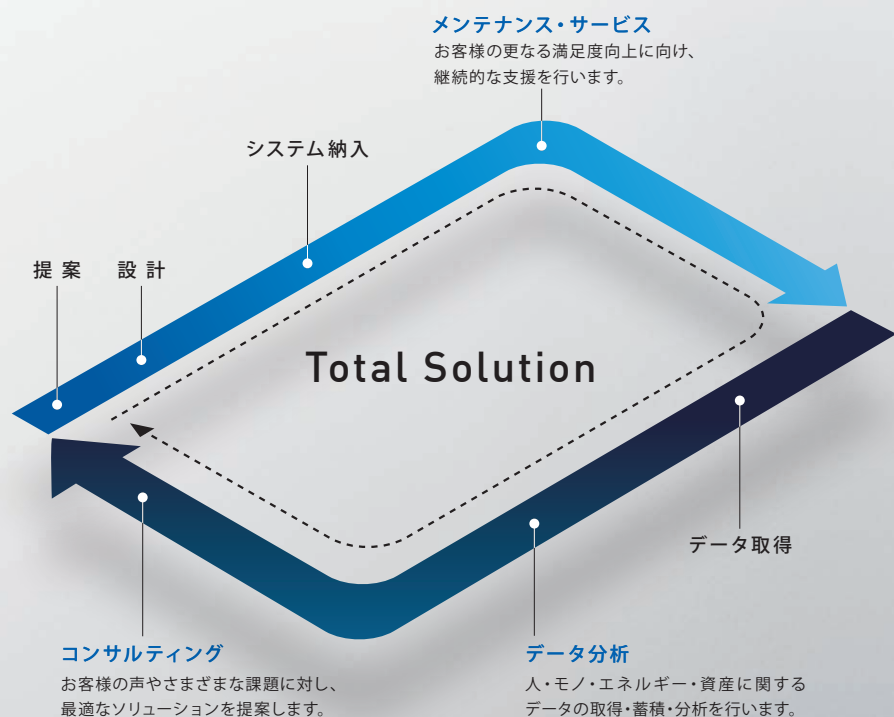


Solution Engineering Business

ソリューション エンジニアリング事業

お客様それぞれのニーズに合わせた課題解決を目指し、ハード・システム、コンサルティング・サービスとエンジニアリングをつなぎ合わせ、Well-Being・エネルギー領域におけるソリューションを提供します。

設備納入だけでなく、コンサルティング、利用データ分析・運用改善を加えたトータルソリューションをお届けします。





worXlab



ZEB・Well-Being



エネルギーソリューションへの取り組み



ライブオフィス「worXlab」



防災&セキュリティソリューション

ネットワークソリューション



YOI-en

国内の製造拠点と 主な納入事例

国内4工場・76営業所 関係会社34社 ※25年4月現在

工場：4工場（新潟、津、草津、奈良）

営業所：76営業所

国内関係会社：製造 12社、販売・その他 22社

■ 工場 📍 主な納入事例



■ ライティング事業部



■ 電材&くらしエネルギー事業部



世界101の国や地域で販売 関連会社16社

国内単体 0.9万人 総従業員数 ※25年4月現在

国内連結 1.0万人
海外連結 1.2万人 **3.1万人**

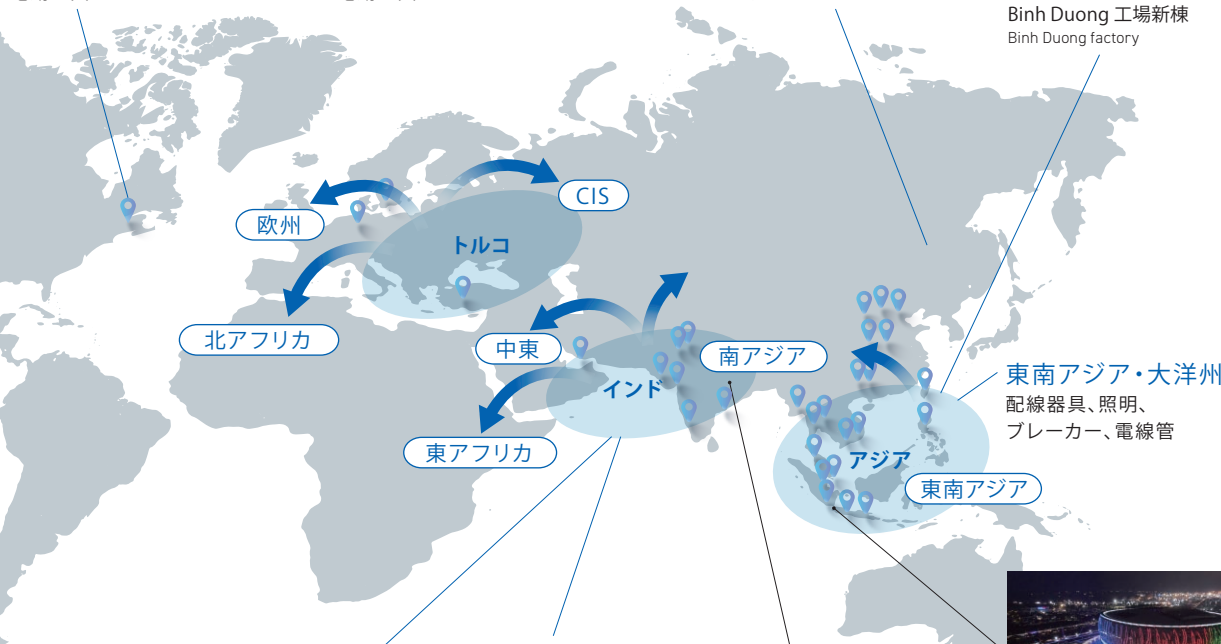
米州
ソーラーシステム、
電動工具

欧州・CIS
防災システム、セキュリティ、
電動工具

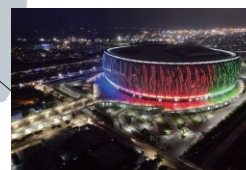
中国・北東アジア
照明、配線器具、
ブレーカー



【ベトナム】2024年より稼働
Binh Duong 工場新棟
Binh Duong factory

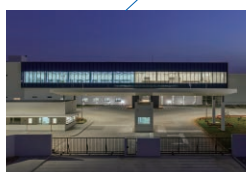


東南アジア・大洋州
配線器具、照明、
ブレーカー、電線管



【インドネシア】
ジャカルタ国際スタジアム
Jakarta International Stadium

インド・南アジア・
中東・アフリカ
配線器具、照明、
ブレーカー、
ソーラーシステム



【インド】2022年4月より稼働
Sri City 工場
Sri City factory



【インド】
ヴァラナシ国際協力・
コンベンションセンター
Rudraksh International Cooperation
and Convention Centre



【トルコ】

欧州、CIS、中東、アフリカ等に対し各国
ニーズに合わせた電気設備商材を展開。
PanasonicとVIKOの2ブランドで事業を
拡大。

VIKO
by Panasonic



【インド】

配線器具、ブレーカー、照明、天井扇、
キッチンなど幅広い商材で事業を展開。
PanasonicとANCHORの2ブランドで
事業を拡大。

ANCHOR
by Panasonic

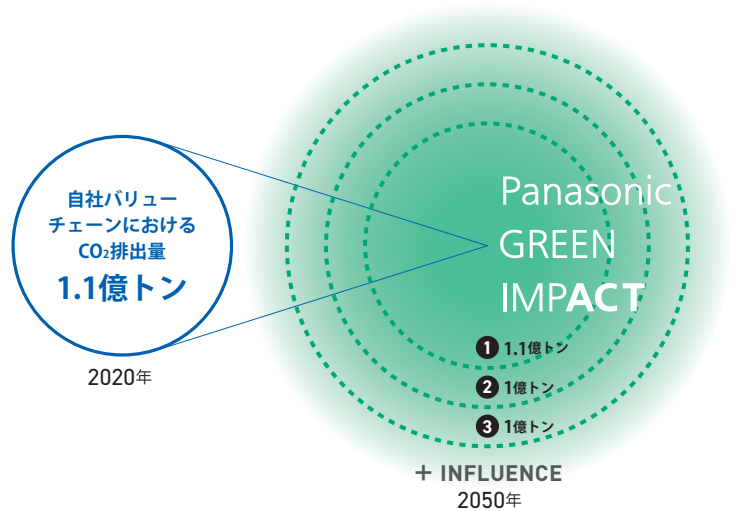


【ベトナム】

ベトナム市場における総合電材プロバイ
ダーとして、地域のニーズにあわせた商品
を展開。24年より配線器具・ブレーカーの
新棟本格稼働。

Panasonic GREEN IMPACT

パナソニックグループは、「より良い暮らし」と「持続可能な地球環境」の両立に向け、長期環境ビジョン「Panasonic GREEN IMPACT」を制定しました。自社でのCO₂排出量削減に加え、社会におけるCO₂削減貢献量の拡大と、資源効率が脱炭素化に寄与し限られた天然資源の消費を削減するサーキュラーエコノミー実現に向けた事業活動に取り組んでいます。



1

OWN IMPACT

自社バリューチェーンにおける
排出削減インパクト

2

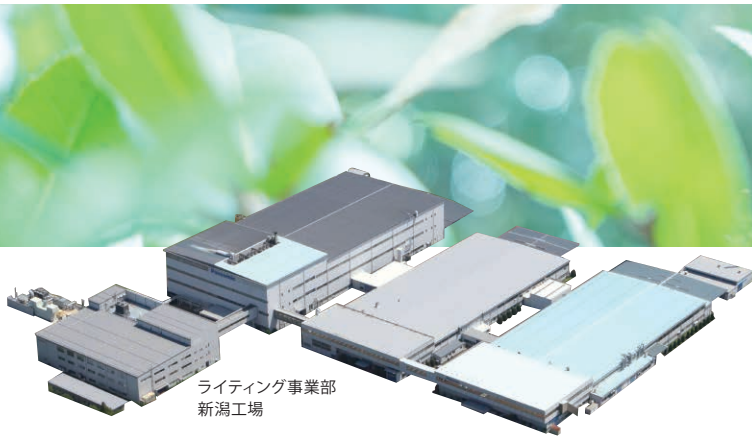
CONTRIBUTION IMPACT

既存事業による社会への
排出削減貢献インパクト

3

FUTURE IMPACT

新事業・新技術による社会への
排出削減貢献インパクト



2030年までにグローバル全工場でのCO₂ゼロ化を目指す。

2050年の環境目標達成に向け、ものづくりの現場では、徹底した省エネを進めるとともに、再エネ導入、非化石証書の購入などにより2030年までにグローバル全工場でのCO₂ゼロ化を目指します。2024年度中には、ライティング事業部新潟工場(新潟県燕市)など少なくとも2工場で実質ゼロ化を実現し、スコープ1・2のCO₂ゼロ化を進めます。



純水素型燃料電池連携制御で事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う。

エレクトリックワークス社は、電気設備の省エネやエネルギーマネジメントによりCO₂排出量を削減。水素を活用するエネルギーソリューションを「Panasonic HX」と総称し、純水素型燃料電池・太陽電池・蓄電池の連携制御や、水素発電時に出る熱エネルギーの効率活用などの技術を社会にお届けします。

エレクトリックワークス社の沿革

1918年一ひとつの配線器具
(アタッチメントプラグ)から
始まったパナソニックの歴史。
今日まで100年を超えてつづく
エレクトリックワークス社の
社史をご紹介します。

タイに電線管製造会社「タイ松下電工スチール株式会社
(現、パナソニックSPTタイ株式会社)」を設立。

1987

シンガポールに販売会社「アジアパシフィック松下電工株式会社」を設立。

1990

インドにおける情報機器事業の拠点となる
「アンカーエレクトリカルズ株式会社」を買収。(2009年100%子会社化)

2007

ガスメーター用デバイスの海外市場展開開始。

フィスマングループと欧州市場向け
家庭用燃料電池システムを共同開発。

2010

トルコ共和国の配線器具を生産するメーカー、「Viko(ヴィコ)」を買収。
ベトナムに「パナソニック エコソリューションズ ベトナム
(現、パナソニック エレクトリックワークス ベトナム)」を設立。

2014

「Viko(ヴィコ)」から
パナソニック エコソリューションズ トルコに改称。
(現、パナソニック エレクトリックワークス トルコ)。
100%子会社化。

2017

「アンカーエレクトリカルズ株式会社」から
パナソニック ライフソリューションズ インド株式会社に改称。
(現、パナソニック エレクトリックワークス インド)。

1918

松下幸之助が「松下電気器具製作所」を設立創業。
配線器具の生産・販売を開始。

1935

「松下電器株式会社」として分社。
配線器具、合成樹脂、電線管を生産・販売。

1945

「松下電工株式会社」に改称。

1978

松下幸之助創業者と大手ガス会社との
トップ会談により、ガスマイコンメーター
の共同開発に着手。

2001

「燃料電池事業化プロジェクト」が発足。

2004

松下電器産業株式会社が、公開買い付けに
より松下電工株式を追加取得し子会社化。
包括的協業体制がスタート。

2008

「パナソニック電工株式会社」に改称。
ブランドを「Panasonic」に統一。

2009

草津工場で世界初の家庭用燃料電池
「エネファーム」量産化。

2011

パナソニック株式会社(現、パナソニック ホールディングス株式会社)が、
パナソニック電工株式会社と三洋電機株式会社を完全子会社化。

2012

電気設備事業、住設建材事業を担当する
社内カンパニー「エコソリューションズ社」設立。

2016

三洋電機株式会社のソーラー部門がエコソリューションズ社に編入。

2019

「ライフソリューションズ社」に社名変更。

2021

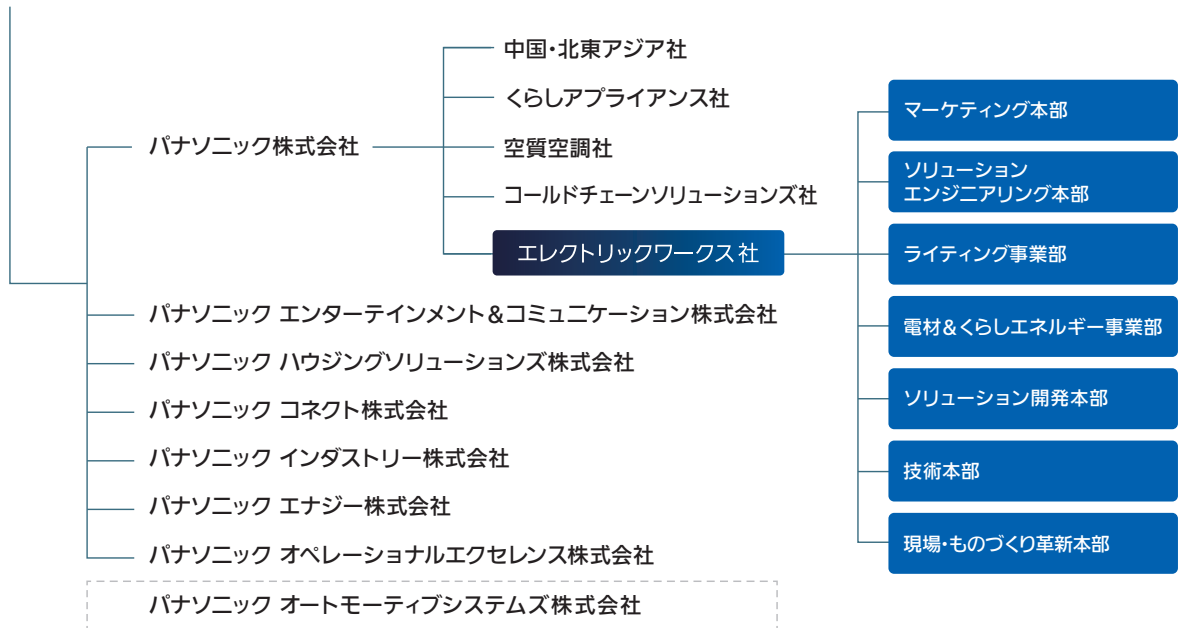
パナソニック株式会社(現、パナソニック ホールディングス
株式会社)からし事業本部で電気設備事業を担当する分社
として「エレクトリックワークス社」設立。

2022

パナソニックグループが事業会社制へ移行。
からし事業本部がパナソニック ホールディングス株式
会社の事業会社「パナソニック株式会社」の商号を承継し、
エレクトリックワークス社はその分社となる。

組織図

パナソニック ホールディングス株式会社



パナソニック 汐留美術館

Panasonic Shiodome Museum of Art
ROUAULT GALLERY

新しく、深く、心揺さぶる
アートとの出会いを。

パナソニック汐留美術館は、2003年4月にパナソニックの社会貢献事業の一環として開館しました。

現在では、フランスの画家ジョルジュ・ルオーの作品約260点をコレクションし、調査・研究の成果に基づき、世界で唯一その名を冠した「ルオー・ギャラリー」で公開しています。また開館以来、「ルオーを中心とした美術」「建築・住まい」「工芸・デザイン」という三つのテーマを主軸に多彩な企画展を開催しています。

「東京・汐留」というロケーションを活かした都市型的美術館として、個性ある文化的空間を創造し、心揺さぶるアートとのふれ合いを通して、私たちのところとくらしを豊かにする活動を続けています。

2024年展示内容



- 1 テルマエ展
お風呂でつながる古代ローマと日本
- 2 織田コレクション 北欧モダンデザインの名匠
ポール・ケアホルム展
時代を超えたミニマリズム
- 3 ベル・エポック―美しき時代
パリに集った芸術家たち
ワイズマン&マイケルコレクションを中心に
- 4 ル・コルビュジエ 諸芸術の総合 1930-1965